

河 正雄コレクション 故郷展



芸術が二つの故郷をつなぐ

在日2世・河正雄さんが収集した美術品コレクションを展示する「故郷展」が、2月7日から角館町平福記念美術館で開催されています。

この展覧会のオープニング記念イベントが7日、角館樺細工伝承館を会場に行われ、河さんと、作家の西木正明さん（仙北市出身）が講演。『美は国境を越えて』と題し講演した西木さんは「芸術全般を突き詰めていくと、簡単に民族・国境を越えることができる。国と国をつなぐ接着剤になる」と述べられました。

河さんは、小学校から高校までを過ごした田沢湖と両親の故郷・韓国、二つの故郷について、「私は田沢湖で皆さんに愛された。韓国でも愛され

た。人間が愛されるといことは素晴らしい。故郷には真実の愛がある」と思いを語りました。

故郷展には、河さんが仙北市に寄贈した60点のうち23点と、韓国の霊岩郡立河美術館に寄贈する作品の一部67点を展示。多摩美術大学の客員教授、関根伸夫さんの7メートルを超える大作「散華」や在日韓国人の孫雅由さん、岡本太郎さんの版画などが展示されています。

会期は3月27日まで。開館時間は9時から16時30分。（入場は16時まで）
◆入館料／仙北市民は無料です。（仙北市民以外の方、大人（高校生以上）／300円、小人（中学生以下）／200円）

河 正雄さんプロフィール

- 1939年 東大阪市生まれ。その後、小・中・高校時代を田沢湖町(当時)に在住。
- 1972年 株式会社かわもと設立。
- 1981年 韓国光州市盲人福祉協会同会館(89年)設立発起人。その後ソウル国立博物館、光州市立、韓国朝鮮大学校、釜山市立、全羅北道立、霊岩郡立河(HA)、浦須市立、大田市立美術館に美術品寄贈。
- 1993年 光州広域市名誉市民証受証。
- 1995年 ソウル特別市名誉市民章受証。
- 2001年 光州市立美術館名誉館長就任。
- 2003年 韓国・朝鮮大学校美術学名誉博士学位授受。
- 2007年 韓国・朝鮮大学校デザイン大学院デザイン学科招聘客員教授拝命

現在は、在日韓国人文化芸術協会顧問として多方面に渡って活躍。

田沢湖図書館には、1981年から多年にわたって、数千冊の図書が寄贈され、河正雄文庫として活用されています。

母校の生保内小・中学校の校庭には、後輩たちの健康情操教育のために建立、寄贈された「陽だまりの像」「憧憬の像」が建っています。



関根伸夫「散華」

仙北市芸術文化章

仙北市芸術文化協会が、芸術文化活動で功績・実績をあげた方に贈る、芸術文化章および栄光賞が決定し、1月30日、たざわこ芸術村 温泉ゆぼぼで授章式が行われました。授章者は次のとおりです。（敬称略）

【芸術文化章】

- 佐藤貞一（書道・角館町）
県展で奨励賞、入選、計17回など多くの賞を受賞。公民大学書道科講師として後進を指導。角館書道会会長。



【栄光賞】

- 山田美知男（日本画・角館町）
再興第95回院展で入選。
- 富岡沙樹（民謡・田沢湖）
第2回秋田県民謡全国大会、第16回秋田長持唄全国大会などで優勝。